

## Rによる二次分析入門：「子どもの生活と学びに関する親子調査」を用いて

日時： 2026年2月17日（火）10:30～17:00

場所： オンライン開催（詳細は別途ご案内）

料金： 一般 5,000円、学生 2,500円

講師： 藤原翔（東京大学）

定員： 35名 ※変更の可能性あり

### ■本コースの内容

本コースでは、Rをこれまで使ったことのない方、あるいは他のソフトウェアからRへの移行を検討している方を対象に、RStudioを用いた二次分析の基礎を習得することを目指します。具体的には、プロジェクト管理の方法、SSJDAから提供されるデータの読み込みと加工、記述統計量の算出と可視化、回帰分析の実行と解釈、そしてパネルデータの構築と基礎的な分析手法を身につけることができます。

データは、ベネッセ教育総合研究所よりSSJデータアーカイブに寄託されている「子どもの生活と学びに関する親子調査」関連の3つを使用します。メインとなるのはWave1からWave7までの2015年から2021年にかけて収集されたデータ（調査番号：1571）であり、これに加えて2017年実施の語彙力・読解力調査（調査番号：1577）および2020年実施の同調査（調査番号：1578）を補助的に用います。

イントロダクションとしてコースの説明とRの特徴について概観した後、準備編としてプロジェクト設定やデータ読み込みの方法を説明します。また基礎編として変数の変換や記述統計、可視化について扱い、実践編としてクロス表分析、回帰分析、パネルデータの作成と分析を行います。

### ■次のような方におすすめです

- ・Rをこれまで使ったことがない方
- ・他の統計ソフトウェアからRへの移行を検討している方
- ・「子どもの生活と学びに関する親子調査」をRで分析してみたい方

### ■注意事項

- ・どなたでも参加可能です。
- ・ただし、SSJデータアーカイブのデータを利用した講義の場合、利用したデータを3月中に削除して頂く必要がございます。
- ・大学または公的研究機関所属の研究者・学生（学部生も可）、SSJデータアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方は、その後、研究目的でSSJデータアーカイブより申請して頂くことで利用可能です。
- ・R・Rstudio・必要パッケージのインストールを事前に済ませてください。登録・インストール方法を紹介した動画を事前に配布します。

■本コースの日程

- ・ 準備編：R の操作の確認、データの読み込み、変数の変換など
- ・ 基礎編：記述統計、相関係数、集団別の平均値など
- ・ 実践編：クロス表の分析、様々な回帰分析、パネルデータの作成・分析など

\*進度によって内容が若干変わることがあります。